

事業番号	09 03 01	事業改善シート (31年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課	
		実施期間	S53 ~	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-7 先端技術の積極的な活用・導入					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○米、麦類、大豆及びそばの水田農業経営の持続的な発展のためには、品質・食味に優れ、需要に見合った生産や、再生産可能な所得の確保・向上が求められている。 ○米については、農産物検査法に基づく1等比率(H30年11月末:97.0%)が、全国トップクラスを維持しているが、麦・大豆・そばについては、近年の天候不順により、品質低下や不安定な作柄が課題となっている。	31年度 予算額	398,689 千円
		職員数	7.00 人

目指す姿	○持続性の高い水田農業経営体の育成に向け、水田経営の複合化や生産コストの削減を進めるとともに、経営所得安定対策等の国の支援措置を活用し、経営の安定化が図られている。 ○消費者や実需者ニーズを踏まえ、地域の特色ある産地づくりを進めるため「水田フル活用ビジョン」を県下全域で策定し、関係機関・団体と連携を図り、ビジョンに沿った作付け誘導が図られている。 ○県オリジナル品種(米(風さやか、山恵錦)、麦(ホワイトファイバー)、そば(信州ひすいそば)等)の作付拡大や品質向上を図り、ブランド化による優位販売が行われている。 (主な実施内容:研修会開催、実証モデルほ場設置、高性能機械導入・施設整備支援、経営支援制度の推進、米の適正生産の推進など)
------	--

区分(単位:千円)	29年度	30年度	31要求	31予算案	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度			
事業 コスト	前年度繰越	41,284	153,020									
	当初予算	1,107,787	711,112	351,495	398,689							
	補正予算	69,195										
	合計(A)	1,218,266	864,132	351,495	398,689							
Aの 財源	一般財源	54,710	39,466	47,021	40,337							
	県債											
	国庫支出金	271,007	250,766	287,025	327,403							
その他	892,549	573,900	17,449	30,949								
決算額(B)	919,257											
概算 人員 費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00	7.00							
	概算人件費(C)	56,714	56,714	56,714	56,714							
概算事業費(B+A+C)	975,971	920,846	408,209	455,403								
						①	実需者ニーズの高い県オリジナル品種の作付面積	2,001ha	2,445ha	2,679ha		
						②	米の1等比率の全国順位	1位	1位	1位		
						③	水田への高収益作物などの作付面積	10,421ha	10,400ha	9,854ha		
						④	5ha以上の効率的な水田農業経営体数	652経営体	683経営体	715経営体		

成果指標 設定理由	①「第3期長野県食と農業農村振興計画」に掲げる達成指標であり、県オリジナル品種(米・麦・大豆・そば)の普及・拡大状況を評価できるため。 ②本県において、品質の高い米生産が行われていることを評価できるため。 ③主食用米の計画生産と、需要を踏まえた水田への高収益作物などの作付け誘導により、水田の利活用状況について評価できるため。 ④本県の水田農業を担う効率的な水田農業経営を行う経営体の育成状況について評価できるため。
--------------	---

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・多様なニーズに対応する穀物生産振興事業のうち、穀類生産振興施設等整備事業について、TPP協定の発効を踏まえた国の予算案に対応し事業費を増額するとともに、スマート農業技術の地域への実装加速化については、事業内容の精査により事業費を見直し。
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	実需者ニーズに対応した米・麦・大豆・そばの生産強化に向けた、穀類生産施設等の整備支援やスマート農業技術の導入促進、品質向上研修会の開催、現地実証ほ場の設置等	2.50	10,520	66,216	113,410
2	種子対策事業	主要農作物(米、麦、大豆、そば)の種子を安定的に生産・供給するための、原種ほ等の設置や奨励品種決定調査の実施等	0.40	13,553	13,491	13,491
3	経営所得安定対策推進事業	水田農業の経営安定を図るため、経営所得安定対策への加入促進や事業推進に対する支援	1.10	249,500	253,337	253,337
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	水田経営体の収益力を高めるため、県オリジナル品種の戦略的な生産拡大を推進	0.90	4,392	5,058	5,058
5	農業経営カイゼン実践普及事業	新たな手法により農家の経営改善を指導するため、民間が行う改善手法の習得と、モデル経営体における経営改善実践活動への支援	1.30	3,480	3,726	3,726
6	水田農業経営確立推進指導事業	主食用米の適正生産を推進するとともに水田農家の経営確立を図るため、水田フル活用ビジョンに基づき、高収益作物等の導入・定着や、経営の複合化に対して支援	0.80	9,667	9,667	9,667
-	(産地パワーアップ事業)	-		420,000	-	-
		合計	7.00	711,112	351,495	398,689

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業				部局	農政部		課・室	農業技術課		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施状況	29年度	30年度	31年度			
							当初（千円）	当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
09 03 01												
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	穀類生産振興施設等の整備に対する支援	補助金	・意欲ある農業者等が穀物産地の営農戦略に基づく収益力強化の取組に必要な農業用機械・施設等の整備を総合的に支援			—	—	50,000	103,500		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	水稲及び麦・大豆・そばの生産振興	直接	・需要に的確に対応した米・麦・大豆・そばの生産振興方針の策定 ・生産体制を強化するための技術研修会等の開催等			3,214	3,228	3,077	2,859		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	スマート農業技術の地域への実装加速化	直接	・中山間地域におけるドローン実用化のため、お試し防除の実施			—	1,066	6,844	756		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	土壌有害物質のリスク管理	直接	・カドミウム低吸収性イネの現地対応性の検討 ・水管理による吸収抑制技術やリスク管理に係わる検討会の開催			786	—	—	—		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	農産物の検査業務	直接	・農産物検査制度に基づく、検査機関の登録審査及び立入検査の実施			890	880	949	949		
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	地域食料自給圏の実証実験	直接	・地消地産を一層推進するため、生産から販売までの地域内循環システムに係わる実証ほ場の設置と検証			4,687	5,346	5,346	5,346		
2	種子対策事業	奨励品種決定調査	委託	・奨励品種決定調査ほ場の設置（農家委託）			658	657	657	657		
2	種子対策事業	奨励品種決定調査	直接	・原原種及び原種の採種ほ場の設置 ・奨励品種決定調査の実施			1,551	1,544	1,544	1,544		
2	種子対策事業	原種センターへの支援	補助金	・主要農作物種子（米、麦、大豆、そば）の安定生産・供給及び災害に備えた種子備蓄に係わる原種センターへの支援			11,210	11,352	11,290	11,290		
3	経営所得安定対策推進事業	制度への加入促進及び事業推進	補助金	・経営所得安定対策の説明会開催 ・農業者別生産数量目標に関する申請書配布、回収 ・実績確認等			250,000	249,500	253,337	253,337		
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	「風さやか」のブランド確立推進	補助金	・「風さやか」のブランド化や生産拡大に向けたモデルほ場の設置、PR活動の実施			3,510	3,510	3,510	3,510		
4	主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業	酒造好適米、小麦、そば新品種の栽培実証及びブランド確立推進	直接	・新品種の栽培体制確立に向けた実証ほ場の設置、知名度向上に向けた産地検討会の開催			1,674	882	1,548	1,548		
5	農業経営カイゼン実践普及事業	新たな経営改善手法の習得と実践	委託	・大規模法人におけるカイゼン手法を活用した実践活動の支援 ・普及指導員のカイゼン手法の習得研修			5,787	3,480	3,726	3,726		
6	水田農業経営確立推進指導事業	主食用米の需給調整の推進	補助金	・主食用米の需給調整のために市町村が行う、県オリジナル品種等の試作・導入や、地域の戦略作物の生産拡大を支援			14,177	9,667	9,667	9,667		
—	産地パワーアップ事業	産地強化に対する支援		—			800,000	420,000	—	—		
—	水田農業所得向上緊急支援事業	水田農業複合経営モデルの提示と推進		—			700	—	—	—		

事業番号	事業名	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業				部局	農政部		課・室	農業技術課		
09 03 01							29年度	30年度	31年度			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施状況	当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
—	水田農業所得向上緊急支援事業	収益性の向上（経営の複合化への支援）		—			2,720	—	—	—		
—	水田農業所得向上緊急支援事業	コスト低減の推進		—			5,992	—	—	—		
—	水田農業所得向上緊急支援事業	飼料用米の推進		—			231	—	—	—		
合 計							1,107,787	711,112	351,495	398,689	0	0